

★泉ヶ岳学寮（12月12日～14日）

根白石小学校、福岡小学校4年生から6年生と根白石中学校1年生の総勢44名の児童生徒が参加しました。泉岳自然ふれあい館に宿泊しながら登下校する3日間では、学習や食事、寝床の準備などを他校の友達や先輩・後輩と協力しながら行いました。今年も中学生がリーダーシップを発揮し小学生をまとめてくれました。さらに学生ボランティアや野外活動ボランティアのアドバイスをもらいながら、宿題や竹箸作り・自然散策などの活動に取り組む中で、教えたり教えられたりする楽しさもたくさん味わったようです。



★親子スノーシュー体験会（1月12日）

10組の親子総勢25名の参加がありました。スノーシューのはき方や基本的な動作を練習し、最後に森の中の散策を行いました。初体験の方々は、慣れるまで少し苦労している様子でしたが、森の散策では、雪上を歩きながら自然観察を行い、貴重な体験となったようです。



★幼児わくわくディキャンプ・冬（1月13日・2月21日）

幼児わくわくディキャンプ・冬は2回実施しましたが、総勢19組の親子合計48名の参加がありました。6種類の雪遊びプログラムを設定し、親子で自由に遊んでいただきました。積雪は充分で天候にも恵まれ、褒めたり励ましたりしながら楽しい時間を過ごし、親子の絆を深める良い機会となりました。



★泉ヶ岳どきどき体験広場・冬（1月25日～26日）

29名の児童生徒が集いました。1日目は歩くスキーや雪灯籠づくり、夜のキャンプファイヤーではダンスで盛り上がりました。2日目はそり滑り、その後、みんなで作った雪のテーブルに鍋を載せて、熱々のトマト鍋とリゾットをフウフウしながら寒さも吹き飛ばす楽しい昼食。天気にも恵まれ、たくさんの雪と触れ合う体験をするとともに、共同作業を通して友好を深め、楽しい思い出を作ることができました。



★ファミリーアドベンチャー・冬（2月15日～16日）

18組の親子46名の参加がありました。歩くスキー、スノーシューでの雪上散策や雪遊び、夜には焚火を囲んでマシュマロを焼いて食べました。2日目の雪上ゲーム大会では親も子も夢中になって大いに盛り上がりました。天候にも恵まれ、汗をかきながら親子の親睦と家族間の交流が図られました。



★歩くスキー体験会（1月17日・2月3日）

初心者を対象にした体験会として2回実施しました。新雪が深く、転んで雪まみれになることが嬉しいほどの雪に恵まれ、楽しく活動することができました。参加の皆さんは、30分程度の練習で歩けるようになり、習得した技術を生かしながら森の散策を行いました。森の中は、吹き抜ける風に舞う雪に光が射し、雪景色が一層美しく感じられ、貴重な体験を楽しんでいただきました。



★スノーシューハイキング初級編・中級編（1月21日・2月10日・2月24日）

今回の主催では総勢40名の方々が参加されました。スノーシューを履いて、落葉して見通しが良くなった森を散策し、冬芽や、鳥の巣、動物の足跡、野鳥の観察を通して冬の自然を体感していました。中級編では、新雪のウサギ平（標高約800m）にリフトで登り、地図の読み方や雪洞の作り方、安全登山のための道具紹介や豆知識講話など実践研修形式で行いました。活動意欲旺盛な参加者の方々からご好評を頂きました。



★ふれあい塾（2月11日・3月8日～9日）

2月11日は積雪140cmでしたが、31名の親子の参加がありました。かまくらづくりや雪合戦、スノーシューをはいての散策、アイスづくりなどの活動、さらに、焚火にあたって暖を取りながらマシュマロを焼いてほっこり。お茶っこタイムでは保護者の方々が集って懇談できるいい機会となりました。冷たい風にも負けず、親子で無心に雪遊びを楽しみ、新雪を満喫した一日でした。



3月8日から9日の第6回ふれあい塾は、初めての1泊2日で開催し、11家族31名が参加しました。夜には大きな焚火を囲んでスモアを作って食べました。また竹を容器にして米を炊く竹ご飯づくりも好評でした。時間的にゆったりしたスケジュールの中、星空観察や朝カフェなど、参加者からは「充実したプログラムで楽しく過ごせた」とのお声をいただきました。



オーエンス泉岳自然ふれあい館

〒981-3225 宮城県仙台市泉区福岡字岳山9-8

TEL:022-379-2151 FAX:022-379-2152

発行 2025年3月15日